

本市が締結している各種協定に基づく連携実績（令和元年度～令和5年度）

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
1	総務部	秘書広報課	株式会社ホープ代表取締役 時津孝康	「マチイロ」に関する協定	スマートフォンアプリ「マチイロ」に広報よなご及び市議会だよりの電子書籍版をアップロードすることで、広報紙をいつでも場所を選ばず閲覧可能となることにより、利便性向上が図られた。	令和元年度～継続中
2			株式会社フューチャーリンクネットワーク代表取締役 石井丈晴 他1社	米子市の行政情報等の配信に関する協定	地域情報ポータルサイト「まいぷれ米子」に市政情報（市ホームページの新着に掲載された情報）を掲載し、市政情報を広く周知することに繋がった。	令和元年度～継続中
3			株式会社ローカルマガジン 代表取締役社長 都丸司	市政情報等の発信に関する連携協定	地域情報WEBマガジン「鳥取マガジン」に市政情報を掲載し、市政情報を広く周知することに繋がった。	令和元年度～継続中
4	総務部	職員課	一般社団法人日本ほめる達人協会	米子市と一般社団法人日本ほめる達人協会との連携協定	職員同士がお互いを認め合い、自己肯定感や成長感を持つことができる組織となるような、職員意識改革を図ることを目的にセミナーを実施。 また、民間企業等にも取組を広げることにより、地域の発展と人材育成を図った。	令和2年度 令和4年度～継続中
5			西日本旅客鉄道株式会社米子支社	社員出向に関する協定	相互に連携し、経済や地域社会の課題に対応した協働事業を実施することで、米子市の持つ独自の魅力や価値の向上及び地域経済の振興を図った。 新規事業である「よなご公共交通ふれあいフェスタ」の開催や「がいのロード」の開通にあたり、市役所内の関係部署およびJR西日本との連携の円滑化につながった。	令和3年度～継続中
6	総合政策部	総合政策課	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社鳥取支店長	米子市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地方創生に関する連携協定	同損保のリソース（課題解決支援メニュー、セミナー等）の情報提供、社内での本市ふるさと納税のPR、交通安全講習等、損害保険会社が持つ情報をいかした無償のリソースを活用でき、同社の知見を本市地方創生にいかすことが可能となった。	令和元年度～継続中

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
7	総合政策部	総合政策課	鳥取県立米子西高等学校	鳥取県立米子西高等学校と米子市との「ふるさと教育」における連携に関する協定	歩いて楽しいまちづくりシンポジウムでの生徒発表、西高生徒提案の「がん検診ロゴマーク」を米子市ゴミカレンダーへ掲載、「まちなかハイスクール」への生徒参加等、西高「みらいチャレンジ活動」との連携を通じて、市のイベント等へ生徒を派遣してもらい、市の事業に協力してもらっている。	令和2年度～継続中
8			鳥取大学医学部附属病院長	鳥取大学医学部附属病院と米子市との連携に関する協定	新型コロナウイルス感染症対策における迅速な対応、本市のフレイル対策推進におけるモデル事業の実施やプログラムの開発、デジ田交付金を用いた取組における共同事業の採択など、研究、開発、医療連携等、様々な面から本市の取組に協力してもらっている。	令和2年度～継続中
9			山陰信販株式会社株式会社テレプラザ株式会社社わこう介護サービス	米子市と山陰信販グループとの包括連携協定連携協定	株式会社テレプラザによる、「らくらくスマートフォン講座」の開催し、参加者のスマホ操作力向上につながった。	令和4年度
10			損害保険ジャパン株式会社山陰支店	米子市と損害保険ジャパン株式会社との包括連携協定	YONAGO デジタル健康フェスタの開催(主催:米子市フレイル予防推進協議会、共催:損保ジャパンほか、後援:米子市ほか) 産官学一体となってシニア層をはじめとした市民のフレイル予防の啓発に寄与するイベントを開催できたことと併せて、米子市ブースでは「フレイル度チェック」実施や「J-Coin」500ポイントをプレゼントし、市民のデジタル活用の推進もできた。	令和5年度～継続中
11			独立行政法人国立高等専門学校機構米子工業高等専門学校	米子市と米子工業高等専門学校との包括連携協力協定	建築学専攻の学生が目久美公園の再整備プロジェクトに参加し、新たなイメージの提案や出張文化祭の開催を実施。その他、米子城跡サイン類デザインルールブックの作成やヌカカ対策における調査研究、児童文化センターへの天体観測用分光器の寄贈 目久美公園においては建築学専攻の知見によるまちづくり、米子城跡サイン類についても専門的知見による提案、ヌカカ対策においては高専の調査研究を兼ねた市の課題に対する取組を実施したことなど、地元連携によるメリットを享受している。	令和元年度～継続中

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
12	総合政策部	都市創造課	独立行政法人都市再生機構	米子市まちづくりの推進に関する基本協定	米子市立地適正化計画検討委員会にオブザーバーとして参画、米子駅周辺活性化連携会議に係る駅周辺活性化検討部会に参画、その他まちづくりの推進に係る情報交換及び調査研究に関することについて連携し、UR都市機構の事業経験やノウハウに基づく支援により、まちづくりを円滑に進めることができている。	令和元年度～継続中
13			鳥取県知事、西日本旅客鉄道株式会社理事 中国統括本部副本部長 山陰支社長、米子商工会議所 会頭	米子駅周辺地域を中心としたまちの賑わいづくりに関する協定	米子駅周辺活性化連携会議を開催するなど、歩いて楽しいまちづくりの推進、まちの賑わい創出に向けて官民が一体となって取り組み、市の事業への官民協力体制の構築につながった。	令和4年度～継続中
14	市民生活部	市民二課	株式会社鎌倉新書	米子市広告入りおくやみハンドブックの製作及び無償提供に関する協定書	死亡に伴う市役所内外での様々な手続きを冊子にまとめることで、多岐にわたる手続きを分かりやすくスムーズに進めることができ、ご遺族の負担軽減に繋がった。	令和5年度～継続中
15		固定資産税課	公益社団法人鳥取県不動産鑑定士協会	固定資産(土地)の評価替えに係る標準宅地の土地評価の均衡化及び適正化の推進に関する協定	基準年度の固定遺産(土地)の評価替えにおいて活用する米子市の区域内の標準宅地の不動産鑑定評価、時点修正及び標準化補正の事業 不動産鑑定評価等の事業の適正な管理及び運営が図られ、土地評価の均衡化及び適正な固定資産(土地)の評価が行える。	令和元年度～継続中
16		保険年金課・健康対策課	協会けんぽ	米子市民の健康づくり事業に関する包括連携協定	「米子市健診ガイド」や「新聞折込チラシ」を協会けんぽと共同作成し、特定健康診査やがん検診の受診促進の取組を行った。 特定健診やがん検診の受診は、若い世代から継続することが重要であり、受診率向上に向けて、協働してより効率的に広報、啓発活動を行うことができた。	令和元年度～継続中

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
17	市民生活部	保険年金課	明治安田生命保険相互会社	米子市と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定	講演会にて集客協力及び、参加した市民の方へ血管年齢測定を実施してもらい、参加者の健康意識を高めることにつながった。	令和4年度～継続中
18			明治安田生命保険相互会社	米子市と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定	特定保健指導にて、ベジチェック及び血管年齢測定を実施してもらい、参加者の健康意識を高め、保健指導を受けての生活改善につながった。	令和4年度
19		環境政策課	ローカルエナジー株式会社	米子市市有施設への太陽光発電設備導入事業(PPA)に係る基本協定書	市有施設(淀江どんぐりこども園、伯仙区農業集落排水施設)での太陽光発電設備の設置を実施し、R6年度からの電力供給に向けた事務手続きの軽減につながった。	令和5年度～継続中
20	福祉保健部	長寿社会課	中山間集落見守り活動協定事業者(27事業者)	中山間集落見守り活動に関する協定	民間事業者の日常の業務の範囲において、対象地域の住民に何らかの異変等を察知した場合に、本市に通報してもらい、安否確認などの高齢者支援及び、安心・安全な生活の確保に向けた、地域における高齢者等の見守りの充実につながった。	令和元年度～継続中
21			株式会社ジチタイアド	米子市介護情報誌の官民協働発行に関する協定	認知症ケアパス「認知症あんしんガイド」を協働して制作及び発行し、市単独で行うよりも費用を抑えることができた。	令和4年度～継続中
22			株式会社鎌倉新書	米子市エンディングノートに係る官民協働発行に関する協定	米子市エンディングノートを協働して制作及び発行し、市単独で行うよりも費用を抑えることができた。	令和4年度～継続中

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
23	福祉 保健部	福祉政策 課	旭ビル管理株式会社	米子市福祉保健総合センターの管理に関する基本協定	修繕が必要な物について、適宜報告がなされるとともに、リストを提出され、修繕計画に活用した。リストにすることで、修繕に必要な物が視覚化され、優先順位等比較検討する際のデータ調査・作成の負担が軽減された。	令和3年度～継続中
24			①鳥取看護大学、 ②米子北高等学校、 ③鳥取大学医学部付属病院、 ④米子医療センター 附属看護学校	臨地実習に係る協定	医療機関及び教育機関に所属する学生等の臨地実習において、米子市ふれあいの里地域包括支援センターで受け入れを行い、学生等の専門知識や技術の習得と人材育成への貢献につながった。	令和4年度～継続中
25			社会福祉法人米子市社会福祉協議会	米子市ふれあいの里総合相談支援センターの費用負担に関する協定書	令和4年4月に米子市ふれあいの里総合相談支援センターを開設し、米子市社会福祉協議会に運営を委託していたふれあいの里地域包括支援センターを直営化するにあたり、一部経費について米子市社会福祉協議会が支払し、米子市が米子市社会福祉協議会に負担金として支払いを行った。これにより、事務の円滑化につながった。	令和4年度～継続中
26			社会福祉法人米子市社会福祉協議会	職員の出向に関する協定書	令和4年4月より開設した米子市ふれあいの里総合相談支援センターに配置する職員の一部について、米子市社会福祉協議会からの在籍型出向を受け、米子市ふれあいの里総合相談支援センターと米子市ふれあいの里地域包括支援センターによる一体的な相談支援の実施につながった。	令和4年度～継続中
27			社会福祉法人米子市社会福祉協議会	職員の出向に関する協定書	米子市福祉政策課福祉政策担当に配置する職員の一部について、米子市社会福祉協議会からの在籍型出向を受け、米子市社会福祉協議会とさらなる発展強化及び連携強化を図った	令和5年度～継続中

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
28	こども総本部	こども政策課	マックスバリュ西日本株式会社	マックスバリュ西日本株式会社と米子市との包括連携に関する協定	環境保全活動の推進に関することの一環としてマックスバリュ等が社内規定で販売期限を過ぎた商品、箱に傷がある商品などを子ども食堂等に無償で提供した。(フードバンク、食品ロス対策) 食品ロス削減によるごみの減量、子ども食堂への食材提供支援の促進につながった。 【参考】令和5年度提供実績 食品14キロ、日用品13.5キロ	令和5年度～継続中
29	こども総本部	こども相談課	鳥取県生活協同組合、山陰放送	米子市・鳥取県生活協同組合・山陰放送との山陰放送主催事業に関する連携協定	赤ちゃんの生まれた希望する家庭に、鳥取県生活協同組合の協力を得て食品・生活用品を送付した。市の事業と鳥取県生協の社会貢献活動の協働実施により、子育て家庭への支援を効果的に行うことができた。 【参考】送付件数 令和元年度 1,035件 令和2年度 1143件 令和3年度 1082件 令和4年度 1091件 令和5年度 950件	令和元年度～継続中
30	経済部	経済戦略課	進出企業(11社)	協定書	企業進出において、進出企業と県・市とが相互に連携・協力することを目的として協定を締結しており、「進出企業は、従業員の採用において、米子市在住者を積極的に採用すること」などを規定している。協力関係を維持することで進出企業の定着等を図ることができた。	令和元年度～継続中
31			株式会社山陰合同銀行	包括的業務協力協定	(株)山陰合同銀行と企業立地等に係る連携・協力を目的とした協定を締結しており、定期的に情報交換を行っている。(株)山陰合同銀行が把握している案件・経済情勢について情報収集することができた。	令和元年度～継続中
32			株式会社鳥取銀行	米子市と鳥取銀行との連携・協力に関する協定	(株)鳥取銀行と企業立地等に係る連携・協力を目的とした協定を締結しており、定期的に情報交換を行っている。(株)鳥取銀行が把握している案件・経済情勢について情報収集することができた。	令和元年度～継続中

番号	部局名	所属名	協定相手方	協定名	実績	期間
33	経済部	スポーツ振興課	山陰パナソニック株式会社、パナソニックスポーツ株式会社	米子市、山陰パナソニック株式会社及びパナソニックスポーツ株式会社の連携協力に関する協定	小学生を対象としたバレーボール教室及び野球教室を開催し、スポーツ教室を通じて青少年健全育成及び、野球やバレーボールの普及活動につながった。	令和4年度～継続中
34			ミネベアミツミ株式会社	米子市及びミネベアミツミ株式会社米子工場のスポーツ振興等に関する連携協力協定	米子市民レガッタに実行委員会のメンバーとして参加し、「ミネベアミツミ杯」を設け中国5県からチームを招待し大会を盛り上げてもらった。会議の円滑な進行、大会等での広報活動、運営に協力等、主催者の負担軽減につながり、米子市民レガッタに県外からの参加者を呼び込むことで、交流人口の拡大に寄与した。	令和5年度～継続中
35	都市整備部	建設企画課	郵便事業株式会社米子支店	市民生活の安心安全に関する協定書	道路の損傷等の報告7件(道路の陥没、カーブミラー、ガードレール等の損傷) 道路損傷等の早期発見に繋がり、事故防止に繋がった。	令和2年度～継続中
36		住宅政策課	株式会社クラッソーネ	空き家等の適切な除却を促進するための連携に関する協定	クラッソーネが作成の啓発チラシを指導文書に同封した。クラッソーネが提供する解体費用シミュレーターや、すまいの終活ナビを市ホームページに掲載し、空き家対策や空き家予防において、より効果的な周知・啓発を実施することができた。 【参考】 解体シミュレーターアクセス数:約300件	令和3年度～継続中
37			鳥取県司法書士会	空家等対策の推進に関する協定	本市が主催する空き家・空き地相談会に、相談員を無料で派遣し相談にあたっていたしており、市民が専門家に直接相談できることで市職員では難しい課題に対する相談対応が可能となっている。	令和元年度～継続中
38			鳥取県宅地建物取引業協会西部支部、全日本不動産協会鳥取県本部	空家等の流通の促進に関する協定	本市が主催する空き家・空き地相談会に、相談員を無料で派遣し相談にあたっていたしており、市民が専門家に直接相談できることで市職員では難しい課題に対する相談対応が可能となっている。	令和元年度～継続中
39			鳥取県宅地建物取引業協会西部支部、全日本不動産協会鳥取県本部	米子市空き家・空き地バンク登録制度の運営に関する協定	本市が設置する空き家・空き地バンクの運営にあたり、物件の調査や契約の締結等に無償で協力を得ている。本市の空き家・空き地バンクは、売買物件の登録に当たり宅建業者による媒介契約(買取契約)の締結を必須としており、両協会の協力はバンクの運営に欠かせないものとなっている。	令和元年度～継続中